

**県内企業の協力を得て、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの検査を行うことを想定した屋外設置用の診察ボックスを製作しました**

県では、県内企業から協力をいただき、新型コロナウイルスやインフルエンザの検査も可能な屋外設置用診察ボックスをオーダーメイドで製作しました。

冬季における検査需要の増大に備え、地域の医療体制を一層充実していくため、本診察ボックスを活用していきます。

## 記

### 1 診察ボックスの概要

- 発熱患者等専用の診察室として医療機関の屋外に設置することにより、一般患者と分けて新型コロナウイルス感染症が疑われる患者の診療や検査が可能
- 診察ボックスは医療従事者と患者の出入口が別々で、内部が2つのスペースに分かれており、医療従事者は、厳重な防護服を着用しなくても、患者からの飛沫を遮り検体採取等を行うことが可能
- 冬季の診察に対応するため、屋根と壁面に断熱材を使用し、1mの積雪に耐えられる構造

### 2 製作

株式会社北村製作所（新潟市江南区両川1丁目3604-12）

### 3 開発の経緯

- 設計・製作・施工・メンテナンスを自社で一貫して行い、屋外用ボックスの製作技術を有する上記企業から、県に企画・提案をいただき、共同開発したもの
- 診察ボックス内で新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの迅速検査を行うことを想定し、現場の医師等から意見をいただきながら仕様を検討

### 4 今後の展開

- 発熱等の症状のある患者を受け入れ、適切な感染防止対策を講じた上で診療・検査を実施する医療機関の体制整備のため活用
- 医療現場での使い勝手を反映し改良しながら、ニーズを踏まえ追加製作を検討

本件についてのお問い合わせ先  
新潟県医療調整本部 中山参与  
(直通)025-280-5361(県庁内線 5923)

## 診察ボックスの概要



### 仕様のポイント

- 断熱材入りのアルミパネルを使用した屋外設置用のボックス
- 医療従事者と患者の出入口が別々になっている2室構造で、患者からの飛沫を遮り検体採取等を行うことが可能
- 室内壁はアルミ製、医療従事者と患者の間の隔壁は塩化ビニル(PVC)を使用しているため、消毒用アルコール等でのメンテナンスがしやすい構造
- 検査スペースの吸気口に換気扇を備え、医療従事者側の室内を陽圧化



- 診察ボックス内で新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの迅速検査を行うことを想定し、「検体採取」及び「検査」を行う2名分の開口部を設置

### サイズ

- W3, 600mm × D2, 000mm × H2, 300mm (付属品・突起物は除く。)
- 駐車場の車2台分程度のスペースに設置可能
- 吊上げ用とワイヤー固定用の金具が設けてあり、移設も容易